

## 第4回学校安全推進センターフォーラム実施要項

〔第1部 学校安全推進カンファレンス〕

〔第2部 第4回セーフティプロモーションスクール(SPS)推進員養成セミナー〕



1. メインテーマ：学校安全の推進とその社会実装を目指して  
ーセーフティプロモーションスクールの活動成果の共有を通じてー

### 2. 趣旨

大阪教育大学では、平成13年6月8日に発生した附属池田小学校事件において心と体に大きな傷を受けた児童・保護者・教員に対する長期にわたるケアの提供と、わが国における学校危機の発生に対して専門的に対応できる組織的・包括的な活動を支援する研究・教育機関として平成15年4月に学校危機メンタルサポートセンターを設置いたしました。その後、令和2年4月に、学校安全の推進に関わる教育・研究領域を一層充実させることを目的として、「学校安全推進センター」へと改称し、今までのメンタルサポート活動を継続しつつ、「セーフティプロモーションスクール (SPS)」の普及活動を通じてわが国における包括的な学校安全の推進に関わる人材育成と実践研究のさらなる発展と、その成果の社会実装の充実に取り組んでいるところです。

「セーフティプロモーションスクール」とは、教職員、児童・生徒、PTA、地域が参加する学校安全推進のための共感と協働に基づく安全教育・安全管理・安全連携の体系的な取り組みとして、大阪教育大学が独自に創設した制度の名称です。このセーフティプロモーションスクールの活動は、令和4年3月に閣議決定された「第3次学校安全の推進に関する計画」において「セーフティプロモーションスクールの考え方を取り入れ、学校医等の積極的な参画を得ながら、学校種や児童生徒等の発達段階に応じた学校安全計画自体の見直しを含むPDCAサイクルの確立を目指す」と明記されております。

そこでこの度、第4回学校安全推進センターフォーラムを、わが国の学校安全のさらなる充実と推進の方向性について考えるための**第1部 学校安全推進カンファレンス**と、セーフティプロモーションスクール活動の実践と協働を担う「セーフティプロモーションスクール推進員」の資格認定を目的とした**第2部 第4回セーフティプロモーションスクール(SPS)推進員養成セミナー**として開催し、セーフティプロモーションスクールの活動の国内外への普及を通じたわが国の学校安全の一層の発展を提案したいと考えております。

3. 日時 令和6年3月1日(金) 10:30~17:00

《対面会場参加者の受付は、10:00より、学校安全推進センターで行います。》

《オンライン参加者の受付は、各発表開始時にZoom画面で行います。》

4. 会場 対面会場：大阪教育大学 学校安全推進センター

(大阪府池田市緑丘1-2-10 TEL: 072-752-9903)

5. 主催 大阪教育大学 学校安全推進センター

6. 共催 日本セーフティプロモーションスクール協議会

7. 後援 文部科学省、大阪府、大阪府教育委員会、大阪府警察本部、兵庫県教育委員会、滋賀県教育委員会、京都府教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、宮城県教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、京都市教育委員会、独立行政法人日本スポーツ振興センター、公益財団法人日本学校保健会、大阪府学校歯科医会、日本安全教育学会、日本セーフティプロモーション学会  
東北大学災害科学国際研究所防災教育協働センター、  
岩手大学教育学部附属教育実践・学校安全学研究開発センター

8. 対象〔対面会場参加定員：80名，オンライン参加定員：80名〕

- ① セーフティプロモーションスクール推進員の資格認定を希望する幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員等学校関係者
- ② セーフティプロモーションスクール活動に関心を持つ幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教職員及び「チーム学校」の関係者
- ③ 都道府県及び市町村教育委員会の学校安全担当者
- ④ セーフティプロモーションスクール活動の普及に関心を持つ後援機関の関係者

9. 内容 (※敬称略)

**開会行事** (10:30～10:50)

開会あいさつ 大阪教育大学長 岡本 幾子

来賓祝辞 文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課

**第1部 学校安全推進カンファレンス**

特別講演(10:50～12:20)

生徒主体の交通安全教育をどのように展開するか  
～高校生サイクルサミットの取組から～

小川 和久 (東北工業大学 教授)

【演者紹介】 小川 和久 氏 大阪大学人間科学部助手、広島国際大学人間環境学部助教授を経て、2008（平成20）年4月より現職。研究分野は産業心理学・交通心理学で、主な研究内容は、運転適性検査開発、運転者教育プログラム開発、学校安全（交通安全）。

現在は、「コーチング技法を用いた運転者教育の効果」、「子どもの危険予測スキルを伸ばす安全教育法の開発と教育効果の測定」などの研究テーマに取り組んでおられます。

〔休憩〕(12:20～13:20)

## 第2部 令和5年度 第4回セーフティプロモーションスクール(SPS)推進員養成セミナー

### (1) 基礎研修 (13:20~14:20)

「セーフティプロモーションスクールの考え方・進め方」

藤田 大輔 (大阪教育大学教授 学校安全推進センター長)

日本セーフティプロモーションスクール協議会理事長)

### (2) 実践研修 (14:30~16:40) [途中休憩 10 分間]

#### ワークショップ (14:30~16:10)

「国内のセーフティプロモーションスクールにおける活動成果の共有」

- ・八街市立朝陽小学校 (千葉県) における実践から
- ・平塚市立土屋小学校 (神奈川県) における実践から
- ・大阪教育大学附属池田中学校 (大阪府) における実践から

#### 総合討論 (16:20~16:40)

指定発言 曾 剛 華東師範大学教授 都市安全研究センター\*代表

[\*中華人民共和国における SPS 普及のための学術交流協定機関]

質疑応答

### (3) 閉会行事 (16:40~16:45)

### (4) SPS 推進員養成セミナー受講レポート作成 (16:45~17:00)

※セーフティプロモーションスクール推進員認定証の発行を希望される方は、所定の「受講レポート」を提出していただく必要があります。

- ・対面会場参加者は、閉会行事終了後にレポートを作成し、会場で提出していただきます。「セーフティプロモーションスクール推進員認定証」は、会場で発行いたします。
- ・オンライン参加者は、参加受付後のメール (Zoom の URL 等連絡メール) に添付されるレポート用紙を使用してレポートを作成し、セミナー当日中に下記の提出先へメール添付で提出していただきます。

提出先：学校安全推進センター事務係 (ncsspinf@cc.osaka-kyoiku.ac.jp)

メールタイトルに、「SPS 推進員養成セミナー受講レポート」と明記してください。「セーフティプロモーションスクール推進員認定証」は、後日、参加申込書に記載された連絡先住所宛にお送りします。

10. 参加費 無料

## 1 1. 参加方法

参加を希望される個人ごとに、別紙「センターフォーラム参加申込書」に必要事項を記入のうえ、メール添付（ncsspinf@cc.osaka-kyoiku.ac.jp）にてお申込みください。

※申込を受け付けましたら、返信にてご連絡させていただきます。

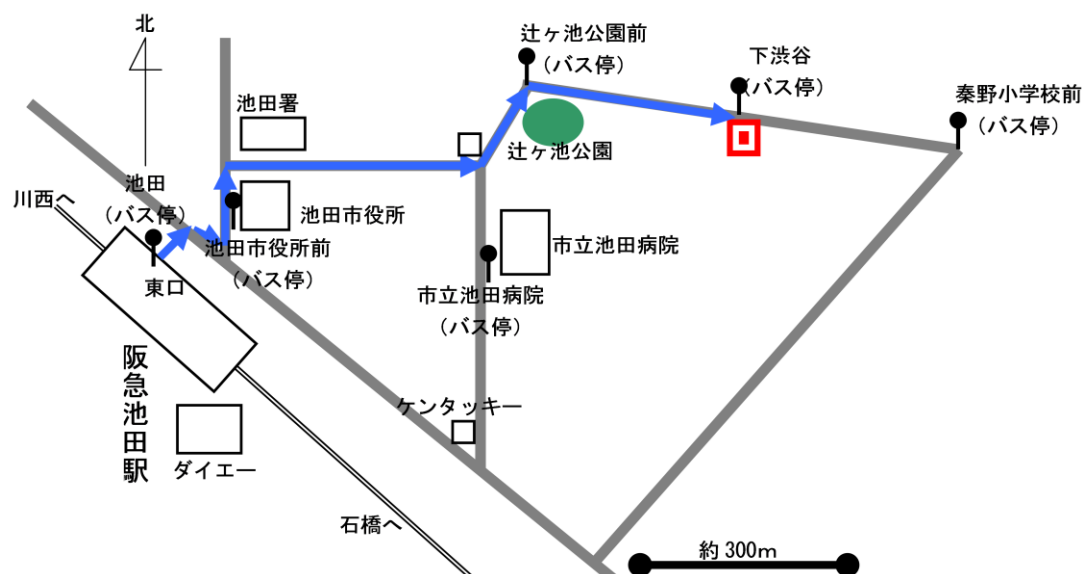
※オンライン受講者の方には、後日、メールにて参加のための URL、ID、パスワード等の情報をお送りします。

- (1) 申し込み期限 令和6年2月16日（金）17:00
- (2) 申し込み方法 別紙「受講申込書」をメール添付でお送りください。
- (3) 問い合わせ 大阪教育大学 学校安全推進センター 事務係

Tel : 072 - 752 - 9903

なお、フォーラム運営の都合により、参加申し込みが募集人数に達した場合は、受付を締め切らせていただくことがありますので、ご了承ください。

### ■ 阪急池田駅から会場への案内図



阪急宝塚線「池田駅」より 徒歩約20分  
阪急宝塚線「池田駅」より 阪急バス約10分 下渋谷(シモシブタニ)バス停下車すぐ  
伊丹空港より タクシー約15分

#### 【注】《昼食について》

会場近辺に飲物の自動販売機はありますが、飲食店・コンビニはあまりありませんので、各自で昼食の準備をお願いいたします。

なお「昼食休憩」時間帯は対面会場を開放いたしますので、そのまま対面会場で昼食をお取りいただくことは可能です。